

第9回食品表示連絡会議 議事要旨

1. 日 時：平成28年8月31日（水） 16:15~17:00
2. 場 所：共用1214特別会議室（中央合同庁舎第4号館12階）
3. 出席者：（消費者庁）
川口次長、東出審議官、吉井審議官、赤崎食品表示企画課長、三上食品表示対策室長
（警察庁）
種谷生活安全局長、津田生活経済対策管理官
（国税庁）
山名長官官房審議官、田村酒税課長
（農林水産省）
今城消費・安全局長、石井食品表示・規格監視室長
（厚生労働省）
道野監視安全課長（オブザーバー）

4. 議事要旨

（1）開会

- 川口次長から、第9回会議の開催にあたり冒頭挨拶を行った。

（2）食品表示基準をめぐる最近の動き

- 吉井審議官から、機能性表示食品に関する届出状況、事後確認、届出データベースの運用及び食品表示をめぐる個別課題の対応について説明を行った。

（3）各省庁からの報告

【警察庁】

- 種谷生活安全局長の挨拶後、津田生活経済対策管理官から、平成27年中における食品の産地等偽装表示事犯の検挙状況について説明を行った。また、今後も地方自治体含め関係省庁間で早期の情報共有が行えるよう要望する旨の発言があった。

【国税庁】

- 山名長官官房審議官の挨拶後、田村酒税課長から、国税庁における酒類の表示の適正化に関する取組及び酒類の表示例について説明を行った。また、消費者が安心して酒類を購入できるよう、酒類業者に対する適切な表示の指導や調査を行っている旨の発言があった。

【農林水産省】

- 今城消費・安全局長の挨拶後、石井食品表示・規格監視室長から、JAS規格・米トレーサビリティ法に係る執行実績について説明を行った。また、外食店等の営業許可や更新の際に行う講習会等の機会を活用して米トレーサビリティ法の啓発を行っている旨の発言があった。

【消費者庁】

- 三上食品表示対策室長から、食品表示の関連法令、健康食品への監視指導の取組状況、食品表示監視協議会の運営、食品表示法の食品表示基準に係る執行実績等の説明を行った。

(4) その他

- 参集省庁により、執行力の充実強化及び行政機関の連携強化について意見交換を行った。
- 三上食品表示対策室長から、組織再編による課名の変更等に伴い「食品表示連絡会議の設置について」の改定を行う旨説明を行い、了承された。